

【高次脳機能障がい チェックリスト(案)】

評価実施日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

評価者: _____

評価基準

0	1	2	3	4	N
【介入なし】 問題がない。 支援が不要。	【環境調整・代償手段】 多少問題はあるが、自分で工夫したり環境を整えておくことで一人で可能(代償手段を使える)。	【見守り・声かけ】 確実に行うためには、周囲からの確認や声かけが必要。	【手助け】 周囲の人が行動を共にしたり、具体的なやり方を示すなど、言葉以外の直接的な手助けや配慮が必要。	【支援が困難】 トラブルになるため後始末が必要だったり支援が困難。	【評価不可】 情報不足や本人の状態に当てはまらないため回答ができない場合。

障がい名・評価項目	評価内容	評価					支援に必要なポイント	
		できる ←	←	→	できない			
注意障がい	① 選択的注意	0	1	2	3	4	N	点
	② 持続的注意	0	1	2	3	4	N	
	③ 注意の分配	0	1	2	3	4	N	
	④ 注意の転換	0	1	2	3	4	N	
	⑤ 半側空間無視	0	1	2	3	4	N	
	⑥ 見当識	0	1	2	3	4	N	
	⑦ フローキングメモリー	0	1	2	3	4	N	
記憶障がい	⑧ 展望記憶	0	1	2	3	4	N	点
	⑨ 長期記憶	0	1	2	3	4	N	
	⑩ 計画の立案	0	1	2	3	4	N	
	⑪ 計画の実行	0	1	2	3	4	N	
	⑫ 効率的な行動	0	1	2	3	4	N	
	⑬ 判断	0	1	2	3	4	N	
	⑭ 疎通性	0	1	2	3	4	N	
遂行機能障がい	⑮ 一貫性	0	1	2	3	4	N	点
	⑯ 理解(失語)	0	1	2	3	4	N	
	⑰ 表出(失語)	0	1	2	3	4	N	
	コミュニケーション	0	1	2	3	4	N	
個数 0 × 1 × 2 × 3 × 4 × N ×							A: 合計点	
点数							点	

評価基準

0	【介入なし】 問題がない。 支援が不要。	【環境調整・代償手段】 多少問題はあるが、自分で工夫したり環境を整えておくことで一人で可能(代償手段を使える)。	【見守り・声かけ】 確実に行うためには、周囲からの確認や声かけが必要。	【手助け】 周囲の人が行動を共にしたり、具体的なやり方を示すなど、言葉以外の直接的な手助けや配慮が必要。	【支援が困難】 トラブルになるため後始末が必要だったり支援が困難。	【評価不可】 情報不足や本人の状態に当てはまらない場合、回答ができない場合。
---	----------------------------	---	--	---	--------------------------------------	---

障がい名・評価項目	評価内容	評価					支援に必要なポイント		
		できる ←	←	→	→	できない			
社会的行動障がい	⑱ 自発性	自発的に行動できますか	0	1	2	3	4	N	点
	⑲ 意欲	することがなくても横にならずに過ごしていますか	0	1	2	3	4	N	
	⑳ 依存性	自分でできることは依存せずに自分でしていますか	0	1	2	3	4	N	
	㉑ 易怒性(認知)	イライラせず、精神的に安定して過ごしていますか	0	1	2	3	4	N	
	㉒ 易怒性(行動)	些細なことで怒り出し、暴力や暴言などは見られませんか	0	1	2	3	4	N	
	㉓ 固執	1つのことにこだわらず、切り換えることができますか	0	1	2	3	4	N	
	㉔ 欲求コントロール	食べ過ぎ、金銭管理、問題行動等抑えるべき欲求をコントロールできますか	0	1	2	3	4	N	
	㉕ 独善的処罰感情	本人の主義に反した人を許すことができますか	0	1	2	3	4	N	
	㉖ 易疲労性	すぐに疲労感を訴えますか	0	1	2	3	4	N	
	㉗ 生活リズム	起床、食事、睡眠などのリズムは規則正しいですか	0	1	2	3	4	N	
	㉘ 固執など	頻繁にトイレへ行きますか	0	1	2	3	4	N	
	㉙ 移動(屋内)	安全に移動できますか	0	1	2	3	4	N	
	㉚ 移動(屋外)	安全に移動できますか	0	1	2	3	4	N	
	㉛ 食事	食べることができますか	0	1	2	3	4	N	
	㉜ 排泄	排泄ができますか	0	1	2	3	4	N	
㉝ 身だしなみ	状況に応じた身だしなみをすることが出来ますか	0	1	2	3	4	N		
㉞ 入浴	お風呂に入ることができますか	0	1	2	3	4	N		
㉟ 服薬	時間とおりに決められた量を服薬することができますか	0	1	2	3	4	N		
		個数	0×	1×	2×	3×	4×	N×	B:合計点
		点数	0						

障がい認識状況 (該当する箇所には○をつけてください。部分的に気づきがある場合は△をつけてください。)

気づき無し	知的気づき (知識として知っている)	体験的気づき (体験を通じて知っている)	予測的気づき (応用して対処できる)	否認 (障がいを認めていない)
-------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	--------------------

総合得点

A + B =

／140